

いってきまーすの、その前に!

事故を未然に防ぐために、まずは義務である定期的な点検・整備が不可欠です。今回は「スペアタイヤ・ツールボックスの点検」について紹介します。万々スペアタイヤを脱落させてしまうと甚大な事故につながりかねないため、確実な点検をお願いします。



スペアタイヤ脱落事故事例

2017年10月、高速道路上において大型トラックから脱落したスペアタイヤに軽自動車
が乗り上げて故障した。乗員2名が路肩へ避難していたところ、後続の大型トレーラーも
落下していたタイヤに乗り上げて横転。避難していた乗員2名が巻き込まれた。



事故を受け、道路運送車両法が改正

**車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の大型自動車のスペアタイヤに
ついて3ヶ月ごとの点検を自動車の使用者に義務づけ**

スペアタイヤ・ツールボックスの点検を確実に

大型トラック・バス(車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上)は、スペアタイヤ・
ツールボックスの点検が義務づけられています。スペアタイヤなどを車両へ固定する
構造・装置について、損傷やボルトの緩みがないか、定期点検時に抜き取りをお願いします。

スペアタイヤの点検

手でタイヤを押したりするなどして取り付け
状態を確認



トレッド面や溝の深さ、空気圧などスペアタイヤも他のタイヤ点検
と同様に行ってください。

ツールボックスの点検

ハンマーを使ってボルトの緩みや、ゆずって
固定状態を確認

